

## 南区区ビジョンまちづくり計画第1次実施計画のH28年度進捗状況について

### ■ 第1次実施計画（平成27～28年度）について

- 第1次実施計画は、平成27～28年度の2年間で社会状況の急激な変化に対応しながら、区が重点的に取り組む事項を掲載しています。
- 各取り組みの工程や数値目標を設定し、平成28年度の評価を行います。

目指す区のすがた	まちづくりの方針	取り組み数	取り組み内容数	評価		
				達成	概ね達成	未達成
Ⅰ ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち	1 安心して、快適に暮らすまちづくり	17	36	33	3	0
	2 誰もが健康でいきいきと生活できるまちづくり	17	39	37	1	1
	3 区民や地域が主役となるまちづくり	5	17	16	0	1
Ⅱ 誰もが快適に移動できる交通の利便性が高いまち	4 交通の利便性が高いまちづくり	6	13	13	0	0
Ⅲ 農商工の連携が、新たな活力を生み出すまち	5 活力のある魅力的な農業を活かしたまちづくり	13	22	17	2	3
	6 いきいきと働けるまちづくり	6	17	16	0	1
Ⅳ 大風が舞い、獅子が跳ね、ルレクチエが実るまち	7 にぎわいと多彩な交流のまちづくり	5	7	6	0	1
	計	69	151	138	6	7
				91.4%	4.0%	4.6%

※取組数、取り組み内容数は重複を含む

基本方針に基づく各取り組みに対する評価は「達成」「概ね達成」が95.4%であり、方針に基づくまちづくりを推進したと考えます。

## 第1次実施計画 平成28年度「未達成」の取り組み

I ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち							
2 誰もが健康でいきいきと生活できるまちづくり							
(5)健康寿命の延伸							
番号	取り組み	取組み内容	現状			課題	今後の方向性
			H27(2015)年度	H28(2016)年度	H28(2016)年度実績		
27	イ 疾病の早期発見、早期治療	健(検)診受診勧奨	特定健診受診率32.7% 2,858人受診	特定健診受診率45% 4,000人受診	特定健診受診率34.85% (見込み) 推計3,016人受診	・目標値は未達成。前年度より2.15ポイント増の見込み ・コミ協、保健会と連携してミニドック型集団健診をPRしたが、さらに周知が必要。	ミニドック型集団健診1会場増設し、受診しやすい体制づくりとまんがによる健診PRの実施。健診会場で血管年齢測定を追加するなど魅力ある健診の検討。

I ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち							
3 区民や地域が主役となるまちづくり							
(1) 区民と行政の協働の推進							
番号	取り組み	取組み内容	現状			課題	今後の方向性
			H27(2015)年度	H28(2016)年度	H28(2016)年度実績		
34	イ 区民と行政の協働の推進	コミュニティ懇談会	コミュニティ懇談会11コミ協で実施	コミュニティ懇談会を12コミ協で実施	コミュニティ懇談会を10コミ協で実施	未実施コミ協との協議	開催に向けた継続協議

III 農商工の連携が、新たな活力を生み出すまち							
5 活力のある魅力的な農業を活かしたまちづくり							
(3) 多様な担い手の育成							
番号	取り組み	取組み内容	現状			課題	今後の方向性
			H27(2015)年度	H28(2016)年度	H28(2016)年度実績		
51	ア 「人・農地プラン」の推進と生産性の高い農業経営の確立	経営管理の合理化 法人化の促進	新規法人組織1件	新規法人組織1件	設立準備中1件	設立に向けての準備は多岐にわたり、必要な支援を適切に行うことが必要	・関係機関との情報共有 ・法人化に向けた各種支援の実施

Ⅲ 農商工の連携が、新たな活力を生み出すまち

5 活力のある魅力的な農業を活かしたまちづくり

(3) 多様な担い手の育成

番号	取り組み	取組み内容	現状			課題	今後の方向性
			H27(2015)年度	H28(2016)年度	H28(2016)年度実績		
52	イ 新規就農者、青年就農者の育成、支援	新規就農者や青年就農者の相談の場の明確化とサポート	青年就農給付金支給件数 3件	青年就農給付金支給件数 2件以上	相談件数3件	各就農希望者に合わせた適正な補助事業への誘導が必要	・関係機関との連携強化 ・切れ目ない就農のサポート
53	ウ 多様な担い手の育成	国家戦略特区の活用	国家戦略特区活用件数 1件	国家戦略特区活用件数 1件	国家戦略特区活用件数 0件	制度の周知	・農業者への情報提供 ・関係機関との情報共有

Ⅲ 農商工の連携が、新たな活力を生み出すまち

6 いきいきと働けるまちづくり

(1) 産業活性化による雇用創出

番号	取り組み	取組み内容	現状			課題	今後の方向性
			H27(2015)年度	H28(2016)年度	H28(2016)年度実績		
62	エ 成長産業の育成支援	航空機部品の共同工場と南区内既存企業の連携	進出企業の白根北部団地企業会、白根経営振興協議会への加入 5社	進出企業の白根北部団地企業会、白根経営振興協議会への加入 5社	(状況) 入居5社中、2社が稼働中。他の3社も随時入居準備開始の予定。	貸工場は生産機能のみで企業会等への加入権限を有していない	入居者との密な情報交換と連携

Ⅳ 大凧が舞い、獅子が跳ね、ルレクチエが実るまち

7 にぎわいと多彩な交流のまちづくり

(2) 地域の宝ものみがきと次世代への継承

番号	取り組み	取組み内容	現状			課題	今後の方向性
			H27(2015)年度	H28(2016)年度	H28(2016)年度実績		
69	イ 地域の宝ものの保全と活用	文化資源の知名度向上及び保全活用	笹川邸年間入館者数 年間入館者数 6,944人	笹川邸でのイベント開催 年間入館者数7,000人	年間入館者数 5,859人	施設の管理運営の在り方	保存活用計画に基づく管理運営 文化資源として、大凧と歴史の館と合わせた入館者数に変更を検討